# かんきょうだより

第３７号
平成19年６月27日
【役場　生活環境係】
電話　２－３１３３


## ＊＊＊環境について考えよう＊＊＊

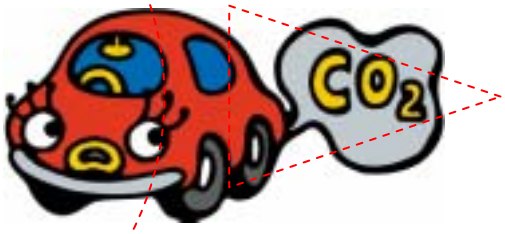
今、国際的に　≪地球温暖化防止行動≫　がさけばれていますが、なぜこの行動をしなければならないのか、みなさんご存知ですか？

地球が温暖化すると洪水や干ばつなどの自然災害が増えたり、海面が上昇し、砂浜や低地の水没、気温の上昇に適応できない動植物の死滅、乾燥化などにおける穀物生産量の減少といった深刻な影響を及ぼすと予想されています。

なぜ地球が温暖化するのか？

地球の大気中に含まれる二酸化炭素やメタンなどの温暖効果ガスは、太陽によって暖められた地球の地表から逃げていく熱を遮ることで、地表を暖かく保つ働きをしています。しかし、これらのガスが増えると大気中で遮られる熱が増加し、地表の温度が上昇してしまいます。これが地球温暖化現象です。

二酸化炭素は、私たちが生活するために石油や石炭のなどの化石燃料を消費（燃焼）することによって大気中に排出されます。
地球温暖化を防止するためには、私たちの生活を見直し二酸化炭素の排出量を減らすことが必要なのです。




みなさんにもできる取り組みをご紹介します。

1．　冷房の温度を１℃高く、暖房の温度を１℃低く設定する。
2．　週２日往復８㎞の車の運転をやめる。
3．　１日５分間のアイドリングストップを行う。
4．　待機電力を 50%削減する。
5．　シャワーを１日１分家族全員が減らす。
6．　風呂の残り湯を洗濯に使いまわす。
7．　ジャーの保温を止める。
8．　家族が同じ部屋で団らんし、暖房と照明の利用を２割減らす。
9．　買物袋を持ち歩き、省包装の野菜を選ぶ。
10．　テレビ番組を選び、１日１時間テレビ利用を減らす。

できることから始めてみましょう。

村では先般、ごみ袋販売小売店のみなさんと、
ごみ減量化を推進するための意見交換会を行いました。

簡易包装、レジ袋の廃止等については、村民のみなさんのご理解とご協力が必要です。なぜ簡易包装、レジ袋の廃止なのか？
買物をした時の包装やレジ袋は、結局捨てられるゴミになります。
このレジ袋をもらわずにマイバックを持参すれば、ゴミを減らす・レジ袋の原料となっている原油を無駄づかいしない・１件の家から１年間で約５８kg の二酸化炭素が削減できるとされています。
レジ袋を断って、**マイバック**を利用するというひとりひとりの行動や心がけが大事です。

☆小さな努力から環境への配慮をしてみましょう☆

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

## 平成１８年度　ごみの量の他町村との比較（南宗谷衛生施設組合構成町村）

| 【燃やせるごみ】 | | 【１人当たりの排出量に換算（年間）】 |
|---|---|---|
| 猿払村 | ７９２，０３０kg | ７９２，０３０kg÷２，８９８人＝**２７３kg** |
| 浜頓別町 | ８８０，５５０kg | ８８０，５５０kg÷４，４２６人＝１９９kg |
| 中頓別町 | ４０３，８４０kg | ４０３，８４０kg÷２，１９４人＝１８４kg |
| 枝幸町 | １，９８５，２２０kg | １，９８５，２２０kg÷９，６６１人＝２０５kg |
| 【生ごみ】 | | |
| 猿払村 | ７８，０５０kg | ７８，０５０kg÷２，８９８人＝**２７kg** |
| 浜頓別町 | ２７８，４５０kg | ２７８，４５０kg÷４，４２６人＝６３kg |
| 中頓別町 | １３３，４１０kg | １３３，４１０kg÷２，１９４人＝６１kg |
| 枝幸町 | ２４２，０００kg | ２４２，０００kg÷９，６６１人＝２５kg |

みなさんは、ごみの量を他町と比較してみて、どう感じられましたか？
１人当たりに換算するとわかりやすいと思います。燃やせるごみと生ごみを合わせた量では、猿払村が１番多いことがわかります。南宗谷衛生施設組合への負担金には処理実績割があり、ごみを出せば出すほど負担金が多くなることもご認識下さい。
地球温暖化防止のためにも、ごみの量を減らす工夫をしましょう。

**自分の≪エコ生活≫を自慢してみませんか？**

Postmaster@vill.sarufutsu.hokkaido.jp　**メールお待ちしています。**

**注　意**　発泡スチロールを捨てるときは、燃やせるごみの袋に入れて下さい。紐でしばって袋を付けても、収集車に投入する時に割れて飛散してしまい、収集することができませんので、よろしくお願いします。